

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第5部門第2区分  
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-521834(P2005-521834A)  
 【公表日】平成17年7月21日(2005.7.21)  
 【年通号数】公開・登録公報2005-028  
 【出願番号】特願2003-534271(P2003-534271)  
 【国際特許分類】

**F 1 7 C 13/08 (2006.01)**

**F 1 7 C 3/04 (2006.01)**

【F I】

F 1 7 C 13/08 3 0 2 B

F 1 7 C 3/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月3日(2005.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

セミメンブレン式タンクの壁部用の支持体構成であって、  
 セミメンブレン式タンクの壁部に隣接して配置された支持部材の配列と、  
 上記支持部材をセミメンブレン式タンクの壁部に接合し、タンク壁部を垂直方向に支持する一方、支持部材とタンク壁部とが少なくとも1つの水平方向において相対的にスライド運動できるようになっている複数の支持組立体と、から成り、

各支持組立体は、タンク壁部に接着した第1構成部品と、支持部材に接着した第2構成部品と、第1及び第2構成部品を接続する支持構造体と、を含んでおり、該支持構造体が隣接するタンク壁部を垂直方向に荷重支持しながら第1及び第2構成部品が水平方向において相対的にスライド運動できるようになっている支持体構成。

【請求項2】

上記隣接するタンク壁部が、支持組立体の上記第1構成部品を接着する補強部材の配列を含んでいる請求項1に記載の支持体構成。

【請求項3】

上記支持構造体が、断熱材料から形成された耐荷重部品を含んでいる請求項1に記載の支持体構成。

【請求項4】

各支持組立体の上記第2構成部品が、水平方向にスライドする関係において支持構造体の一部分を受容するように配置された取付け金具を含んでいる請求項1に記載の支持体構成。

【請求項5】

上記第2構成部品が、これに対してスライドする関係に受容された支持構造体の一部分を実質的に囲んでおり、上記第1構成部品と支持構造体とが、直交方向の相対的スライド運動できるようになっている請求項4に記載の支持体構成。

【請求項6】

上記支持構造体は、該構造体と上記第2構成部品との間で許容されているスライド運動に対して直交方向に、上記第1構成部品がスライド運動するのを許容する溝部を含んでお

り、上記第 1 構成部品が、支持構造体の上記溝部に受容される拡大部分を含んでいる請求項 1 に記載の支持体構成。

【請求項 7】

上記タンク壁部は、水平面内に方向付けられており、

上記支持組立体は、支持部材とタンク壁部とが、2つの水平な直交方向に相対的にスライド運動するのを許容している請求項 1 に記載の支持体構成。

【請求項 8】

上記タンク壁部が垂直面内に方向付けられており、また、タンク壁部は、タンク壁部と支持部材との間で、水平方向及び垂直方向の両方向に相対的にスライド運動できるように構成された別の複数の支持組立体を含んでいる請求項 1 に記載の支持体構成。

【請求項 9】

上記別の複数の支持組立体が、タンクの水平中心の上方又は下方において、タンク壁部に接合されている請求項 8 に記載の支持体構成。

ている。